

Outlook Expressのアドレス帳をWindows Live Mailのアドレス帳にインポートする方法

Outlook Expressのアドレス帳をWindows Live Mailにインポートすると文字化けを起こしたり、メールアドレスだけしか移せず、表示名が移らない。

原因:Windows Live Mailでインポートする際、Outlook Expressアドレス帳の”表示名”の全角文字が文字化けしてしまう。”性”、”名”は正常にインポートできる。

1. 元のPCが正常に起動する場合

- ①Outlook Expressのアドレス帳をCSV形式でエクスポートする。
エクスポートする際、フィールド選択画面で”名””性”にチェックを入れておく。
- ②CSV形式でエクスポートされたデータをEXCELで開く。
- ③”表示名”の項目を”性”の欄にコピーする。
”名”の欄にデータが入っている場合はそのデータを削除する。
- ④CSV形式のまま上書き保存する。
- ⑤再度Outlook Expressを起動しアドレス帳を開く。
- ⑥アドレス帳に入っているデータをすべて削除する。
- ⑦保存したCSVファイルをインポートする。
- ⑧インポートしてできたアドレス帳を、アドレス帳(WAB)形式でエクスポートする。
- ⑨Windows Live Mailで、アドレス帳(WAB)ファイルをインポートする。

2. 元のPCが正常に起動しない場合

Outlook Expressのアドレス帳ファイルがある場所

C:\¥Documents and Settings¥PCUSER¥Application Data¥Microsoft¥Address Book

- ①アドレス帳データを取り出しOutlook Expressでインポートする。

※注意:使用するOutlook Expressのアドレス帳に既存のアドレス帳データが入っていないことを確認
Outlook Express上で”ユーザーの切り替え”を利用した場合、
他ユーザーのアドレス帳と統合されてしまう事がある。

必ず、アドレス帳データが空のOutlook Expressを使用すること。

- ②後は、”1. 元のPCが正常に起動する場合”と同じ。

する。